



神石小だより



平成 29 年

9 月 15 日

広島県「基礎・基本」定着状況調査より

☆5年生が実施 「基礎・基本」定着状況調査の結果 正答率(%)

	国語	算数	理科
神石小学校	73.1	76.6	68.2
神石高原町	74.5	81.1	69.3
広島県	68.0	74.3	61.7

*調査結果をもとに、次のことを全校の課題として取り組んでいきます。

- ◇国語 → 「変化する登場人物の気持ちと叙述を関連付けて読む」「情報を取り出し、関係付けて記述」
- 算数 → 「2つの折れ線グラフを関連させて変化を読み取る」「事象の根拠を立式しながら説明を記述」
- 理科 → 「虫眼鏡の正しい使い方」「見通しを持って実験方法の理由を記述」
- 生活面→休日に2時間以上テレビを見たりゲームをしたりしている。

全国学力・学習状況調査より

☆6年生が実施 A問題は基礎的・基本的な知識や技能を、B問題は知識・技能の活用力をみる問題

	国語A	国語B	算数A	算数B
神石小学校	72	67	75	38
全国	74.8	57.5	78.6	45.9
広島県	77	61	81	47

*調査結果をもとに、次のことを全校の課題として取り組んでいきます。

- ◇国語 → 「手紙の構成」「発言の意図を捉える」「目的や意図に応じて、文章全体の構成を考える」
- 算数 → 「資料を二次元表に分類整理する」「身近なものに置き換えた規準量と割合を基に、比較量を判断し、その理由を記述」
- 生活面→土曜日の午後、家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームやインターネットをしたりしている。

厳しい結果を真摯に受け止め、全学年の担任が、課題に対して各学年で何をどのように指導するか考えました。児童の学力は、各学年での学びの積み重ねにより定着します。担任が責任を持って学年の内容を確実に指導するだけでなく、「なぜだろう?」「こうかな?」「わかった!」「もっとやってみたい!!」という主体的に学ぶ児童の声が飛び交うような教室を目指して、全学年で授業改善に取り組みます。

結果・取組等の詳細は、[学校ホームページ](#)に掲載します。

イングリッシュイマージョンプログラム



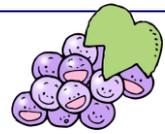
8月25日、町内の4年生は楽しい活動を通して英語に親しむ1日を過ごしました。三和協働支援センターに集合し、自己紹介やゲームの後、グループに分かれて昔話「桃太郎」と「ぶんぶくちやがま」の英語劇を練習して録画しました。セリフをALTに指導していただいたり、小道具を協力して作ったりすることを通して、英語にどっぷりと浸りました。

子どもたちのために、保護者の皆様にはグラウンドの草取りや草刈り、体育館や校舎内の清掃等環境整備をしていただき、ありがとうございました。おかげで、子どもたちは、よりよい環境の中で学習をすることができます。

9・10月の行事予定

9月

10月



20日(水) 町陸上記録会 56年(来見小)
22日(金) 図書館司書来校
25日(月) 町陸予備日
26日(火) 動物愛護教室 34年
27日(水) 修学旅行 56年
~29日(金) (関西方面)

13日(金) 2年PTC
19日(木) 神石小研
25日(木) 新体力テスト 2回目
26日(木) 6校時授業 4時下校
27日(金) 5校時授業 3時下校
31日(火) 「人権の花」贈呈式(朝会)

職員が研修に
参加のため

お知らせ 第34回神石小学校教育研究会の開催について

日時: 10月19日(木) 13:30~16:45

場所: 神石小学校 内容: 公開授業・児童発表・研究発表・講演

日程: 13:30~14:15 授業 14:25~14:50 児童発表
15:00~15:30 研究発表等 15:40~16:40 講演

【講演】 兵庫教育大学 大学院 溝邊 和成教授 (香港で有名な俳優と間違われたことがあるそうです。)

*当日は、参観日を兼ねています。地域の皆様も、子どもたちのがんばる姿を見においでください。また、保護者の方、地域の皆様、ぜひ、最後までご参加ください。

実りの秋 充実した学校教育を目指して
校長 藤井 和彦

九月一日、長い夏休みを終え、日焼けして逞しさを増した児童が全員元気で登校し、二学期がスタートしました。

今年の休み中もミニコンサートや水泳記録会で、子供達は日ごろの練習の成果を発揮するとともに、保護者や地域の皆様に頑張る姿をみていただくことができました。ありがとうございました。

さて、神石小学校の特色ある学校生活の一つに全校児童が一堂に会してのランチルーム(ゆずりは教室)給食があります。各丸テーブルごとに楽しく会話しながら、また全員間食を目指し、残り時間十分からは「無言給食」にも取り組んでいます。食へ終わった児童は静かに読書しています。

給食開始後五分間程度の時間を利用して、毎日一人の作文発表時間を設けています。二週間ごとに変わる担当者がその都度、題材設定をして児童が書いたものを発表し、何人かの児童が感想を返します。

一学期の再度の題材は「神石のいいところ」でした。「広々として自然が豊か」「優しいおじいちゃんおばあちゃんがいっぱい」「地域全体がまるでサファリパーク」「地域の人からの挨拶や声かけがうれしい」など、心温まる発表がありました。つい最近は「うれしかったこと・夢中になっていること」の題材で、「転校してくる前の学校の友達から手紙をもらい、自分も返事を書いた。」ことを発表した児童がありました。その感想として、「最近携帯電話をみんな使うようになったけど、手紙のやり取りで会話をかわしたんだな」という感想発表があり、いい表現をするものだなと感心しました。毎日、おいしい給食を味わいながら、こんな給食タイムを過ごしている児童達です。

二学期は実りの秋、読書・スポーツ・芸術等、特に今年度は十月二十三日に「子供・夢・アートアカデミー」と題して文化功労者でもある陶芸家の今井政之先生の指導を受ける機会にも恵まれました。また例年の十月の公開研究会、十一月の学校へ行こう週間や学習発表会など、今年も楽しみな学校行事が控えています。毎日の学習の成果の一端を地域や保護者の皆様にご覧いただく機会がありますので、足を運んでいただければ幸いです。今学期もどうぞよろしくお願いたします。

いじめ、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口

児童や教職員に関して相談の窓口を設けています。小さな事でもご相談ください。担当は、光元和恵教頭・多田幸夫教諭・竹中哲子養護教諭です。神石小(87-0016)

神石小学校の教育活動の計画・予定や活動の様子をホームページでも公開していますので、ご覧ください。

アドレス jinsekigun.jp/school/jinsekisho/